

施設名	下鶴橋								
所在地	熊本県 御船町大字滝尾字下鶴								
管理者等	熊本県、御船町								
施設種類・分野	橋			河川					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>下鶴橋は、熊本県御船町の八勢川に架かる、橋長71.0m、幅員5.3mの石橋。</p> <p>橋の基礎部分は、通潤橋でも組まれた熊本城の鞆石垣を応用しています。丸みを帯びた欄干と柱は、見事な石造りで、他の石橋同様120年間寸分の狂いもなく現在も美しい姿を誇っています。橋の長さは、十三間、幅は三間半、総工費2538円31銭厘を要したとあります。(文献1)</p>								
築造時期	明治中期			時期詳細	明治19年				
関連人物	橋本勘五郎、橋本弥熊								
関連企業									
トピックス (特徴的エピソード)	<p>熊本から天部や宮崎県に通ずる主要道路の交通橋として、大いに郷土産業の振興に役立って来ました。しかし、時代の変転は、交通量の激増と交通機関の激変により、これまで堅固を誇ったこの石橋もついに役目を終え、隣接して新橋が架設されたあとは車両通行止となっています。</p> <p>この橋は、橋本弥熊が初めて架けた眼鏡橋としても有名です。酒好きの弥熊は、下鶴橋の親柱に「とっくり」と「さかずき」のシルエットを残しました。また、弥熊は、下鶴橋のもとで一人の娘と出会い、この橋の見える地で幸せに暮らしたと言いつづけています。(文献1)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
		その他の指定・認定		町指定文化財					
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1: 土木遺産in九州(九州地域づくり協会HP)          アドレス: <a href="http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/04kumamoto/11shimoduru/">http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/04kumamoto/11shimoduru/</a></p>								
管理者等のHP (URL等)	熊本県: <a href="http://www.pref.kumamoto.jp/kankou/">http://www.pref.kumamoto.jp/kankou/</a>								

